

定期作況報告

(平成 22年 5月 20日現在)
北海道立上川農業試験場天北支場

I 気象概況

平成 21年 11月 1日から平成 22年 5月 20日までの気象は以下のように推移した。

- 11月**：平均気温は中旬が 0.2℃（対平年比 -1.4℃）と平年よりやや低かった。降水量は上旬が 16.5mm（48%）、下旬が 19.5mm（46%）と平年より少なかったが、中旬は 60.5mm（175%）と平年より多かった。日照時間は 3旬とも平年並であった。
- 12月**：平均気温は上旬が -1.9℃（+1.3℃）、下旬が -4.2℃（+1.2℃）と平年よりやや高く、中旬は -5.8℃（-1.5℃）と平年よりも低かった。降水量は 3旬とも平年より少ないかやや少なかった。日照時間は 3旬とも平年より長いやや長かった。
- 1月**：平均気温は上旬が -2.4℃（+3.2℃）、下旬が -5.2℃（+1.9℃）と平年より高かった。降水量は上旬は 21.5mm（66%）と平年よりやや少なく、中旬が 9.0mm（47%）と平年より少なかった。日照時間は上旬が 7.8時間（49%）と平年より短かったが、中旬は 30.2時間（200%）と平年より長く、下旬が 28.4時間（121%）と平年よりやや長かった。
- 2月**：平均気温は下旬が -1.8℃（+4.0℃）と平年より高かったが、上旬は -8.2℃（-1.0℃）、中旬は -8.2℃（-0.9℃）と平年よりやや低かった。降水量は中旬が 13.0mm（49%）と平年より少なく、下旬が 16mm（68%）と平年よりやや少なかった。日照時間は中旬は 40.8時間（137%）と平年よりやや長かったが、上旬は 15.3時間（50%）、下旬が 10.4時間（37%）と平年より短かった。
- 3月**：平均気温は下旬が -1.8℃（-1.5℃）と平年より低く、上旬が -4.9℃（-0.5℃）と平年よりやや低かった。降水量は上旬が 4.5mm（23%）と平年より少なかったが、中旬は 32.5mm（193%）と平年より多く、下旬は 26.0mm（138%）と平年よりやや多かった。日照時間は中旬が 29.1時間（69%）と平年よりやや短かったが、その他の旬は平年並であった。
- 4月**：平均気温は上旬が 2.7℃（+1.0℃）と平年よりやや高かったが、中旬が 2.7℃（-1.5℃）、下旬は 3.5℃（-1.9℃）と平年より低かった。降水量は上旬が 15.5mm（174%）と平年より多く、中旬が 22.5mm（122%）、下旬が 30.0mm（125%）と平年よりやや多かった。日照時間は 3旬とも平年並であった。
- 5月**：平均気温は上旬が 7.3℃（-0.1℃）と平年並で、中旬が 6.8℃（-2.6℃）と平年より低かった。降水量は上旬が 12.0mm（59%）と平年より少なく、中旬が 16.0mm（75%）と平年よりやや少なかった。日照時間は中旬が 41.4時間（72%）と平年よりやや短かった。

本年の降雪始は平年より 7日遅い 10月 31日で、根雪始は 11月 18日と 4日早かった。融雪期は 4月 18日と平年より 3日遅く、積雪期間は平年より 7日長い 153日であった。

4月からの主要気象要素積算値は、平均気温は平年よりやや低く、降水量は、日照時間は平年並に推移している。

a. 季節表

項目 年次	降雪始 (月・日)	根雪始 (月・日)	融雪期 (月・日)	降雪終 (月・日)	積雪期間 (日)	耕鋤始 (月・日)	晩霜 (月・日)
本年	21年 10. 31	21年 11. 18	22年 4. 18	22年 5. 13	153	22年 4. 28	22年 5. 15
平年	10. 24	11. 22	4. 15	5. 2	146	4. 25	5. 10
比較	7	△4	3	11	7	3	5

B. 気象表

項目 月旬	平均気温 (℃)			平均最高気温 (℃)			平均最低気温 (℃)			降水量 (mm)			降水日数 (日)			日照時間(hrs)			畑地温(10cm,℃)			最多 風向	平均風速 (m/s)
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較		
21年 上	5.6	5.4	0.2	9.4	8.9	0.5	1.8	1.8	0.0	16.5	34.6	△18.1	4	6	△2	27.4	26.0	1.4	3.8	6.3	△2.5	SW	3.3
11月 中	0.2	1.6	△1.4	2.6	4.5	△1.9	-2.2	-1.3	△0.9	60.5	34.6	25.9	9	7	2	19.2	20.1	△0.9	2.7	4.5	△1.8	ENE	3.1
下	-0.3	-0.3	0.0	2.6	2.5	0.1	-2.9	-3.6	0.7	19.5	42.3	△22.8	5	7	△2	19.7	20.7	△1.0				SSW	2.7
12月 上	-1.9	-3.2	1.3	0.8	-0.5	1.3	-4.7	-6.3	1.6	21.5	32.4	△10.9	7	8	△1	23.8	17.7	6.1				SSW	3.4
中	-5.8	-4.3	△1.5	-2.8	-1.6	△1.2	-9.0	-8.0	△1.0	16.0	30.9	△14.9	6	7	△1	27.3	17.1	10.2				SSW	2.8
下	-4.2	-5.4	1.2	-1.5	-2.8	1.1	-7.8	-9.0	1.2	13.5	32.9	△19.4	10	8	3	35.4	17.3	18.1				SSW	3.0
22年 上	-2.4	-5.6	3.2	-0.9	-2.6	1.7	-5.3	-9.2	3.9	12.5	29.6	△17.1	3	6	△3	7.8	16.0	△8.2				NNE	4.1
1月 中	-6.7	-7.1	0.4	-3.4	-4.2	0.8	-11.3	-10.6	△0.7	9.0	19.0	△10.0	5	6	△1	30.2	15.1	15.1				SSW	2.6
下	-5.2	-7.1	1.9	-1.9	-3.9	2.0	-8.9	-11.2	2.3	20.5	21.1	△0.6	7	7	△0	28.4	23.5	4.9				WSW	3.6
2月 上	-8.2	-7.2	△1.0	-5.2	-3.5	△1.7	-11.4	-11.7	0.3	16.0	15.0	1.0	7	7	0	15.3	30.3	△15.0				SSW	2.7
中	-8.2	-7.3	△0.9	-4.5	-3.7	△0.8	-12.9	-12.0	△0.9	13.0	26.3	△13.3	6	7	△1	40.8	29.8	11.0				SSW	2.4
下	-1.8	-5.8	4.0	1.7	-2.0	3.7	-6.1	-11.0	4.9	16.0	23.5	△7.5	5	6	△1	10.4	28.4	△18.0				SSW	3.2
3月 上	-4.9	-4.4	△0.5	-1.4	-1.1	△0.3	-9.6	-8.7	△0.9	4.5	19.8	△15.3	3	6	△3	40.0	39.1	0.9				SSW	3.3
中	-1.5	-1.8	0.3	1.8	1.6	0.2	-5.2	-5.9	0.7	32.5	16.8	15.7	7	5	2	29.1	45.1	△16.0				WSW	4.2
下	-1.8	-0.3	△1.5	1.4	2.6	△1.2	-6.0	-3.2	△2.8	26.0	18.9	7.1	6	5	1	48.5	44.0	4.5				SW	3.5
4月 上	2.7	1.7	1.0	5.9	5.3	0.6	-1.2	-2.0	0.8	15.5	8.9	6.6	5	3	2	46.9	55.1	△8.2				SW	4.1
中	2.7	4.2	△1.5	5.9	8.3	△2.4	-0.3	0.3	△0.6	22.5	18.5	4.0	4	4	0	58.9	53.8	5.1				WSW	4.4
下	3.5	5.4	△1.9	6.8	9.7	△2.9	0.6	1.4	△0.8	30.0	24.0	6.0	5	4	1	52.1	52.4	△0.3	*	4.5		E	3.0
5月 上	7.3	7.4	△0.1	11.6	11.9	△0.3	4.4	2.9	1.5	12.0	20.2	△8.2	3	4	△1	45.1	55.6	△10.5	*	5.7		SW	4.4
中	6.8	9.4	△2.6	10.3	13.9	△3.6	3.0	4.9	△1.9	16.0	21.3	△5.3	4	3	1	41.4	57.6	△16.2	*	7.1		E	3.6

注1) 平年値は前10か年の平均値。

2) 降水量、降水日数、日照時間の3旬平均欄は3旬の合計値。

3) △印は対平年値比減を示す。

4) 平均畑地温は上川農試天北支場のデータ、その他の観測値は浜頓別アメダスのデータ。

5) 4月下旬～5月中旬の平均畑地温は機器トラブルにより未計測。

C. 主要気象要素積算値（4月 21日～5月 20日）

	平均気温 (℃)	降水量 (mm)	日照時間 (hrs)	畑地温 (℃)
本年	176	58	138.6	*
平年	222	65	165.6	173
比較	△ 46	△ 7	△ 27.0	

1) 畑地温は機器トラブルのため未計測。

Ⅱ 作 況

1. 採草型 チモシー（1 番草）

作況：やや不良

事由：

4月中下旬の気温が平年より低かったため、萌芽期は平年より1日遅い4月26日となった。冬損はほとんど認められなかった。5月中旬の気温が平年より低かったため、萌芽後の生育は緩慢で、5月20日現在の草丈は平年より6cm低かった。

以上より、目下の作況はやや不良である。

調査項目：

萌芽期（月・日）			冬損程度（無微～9甚）			草 丈（cm）		
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
4.26	4.25	1	1.0	1.0	0.0	25	31	△ 6

注）平年値は前7か年のうち、平成19年（最凶年）及び平成20年（最豊年）を除いた5か年平均値。

2. 放牧型 ペレニアルライグラス（1 番草）

作況：不良

事由：

4月中下旬の気温が平年より低かったため、萌芽期は平年より4日遅い4月30日となった。冬損程度は平年よりやや高かった。5月中旬の気温が平年より低かったため、萌芽後の生育は緩慢で、5月20日現在の草丈は平年より11cm低く、1番草乾物収量は平年比0と著しく低収であった。

以上より、目下の作況は不良である。

調査項目：

萌 芽 期（月・日）			冬損程度（無微～9甚）			草 丈（cm）		
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
4.30	4.26	4	3.0	2.4	0.6	13	24	△ 11

生草収量（kg/10a）			乾 物 率（％）			乾物収量（kg/10a）			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比
28	421	△ 393	18.6	21.7	△ 3.1	5	77	△ 72	6 %

注）平年値は前7か年のうち、平成18年（最豊年）及び平成19年（最凶年）を除いた5か年平均値。

III 作況調査耕種概要

1. 供試草種・品種および播種量

利用形態	草 種	品 種	播 種 量
採 草 型	チモシー	ノサップ	1.5 kg/10a
放 牧 型	ペレニアルライグラス	ポ コ ロ	2.0 kg/10a

2. 栽培条件および調査方法

1) 施肥量 (kg/10a)

		造成時・早春			各 刈 取 後			年 間 合 計		
		N	P ₂ O ₅	K ₂ O	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	N	P ₂ O ₅	K ₂ O
1年目	採草型 チモシー	4.0	20.0	6.0	4.0	1.5	3.8	(刈取回数による)		
	放牧型 ペレニアルライグラス	4.0	20.0	6.0	3.0	1.0	2.5	(刈取回数による)		
2年目	採草型 チモシー	8.0	3.0	7.5	4.0	1.5	3.8	16.0	6.0	15.1
	放牧型 ペレニアルライグラス	3.0	1.0	2.5	3.0	1.0	2.5	18.0	6.0	15.0

注) 1年目は造成時に炭カル 200kg/10a 堆肥 2t/10aを施用。

2) 調査対象：2年目草地（平成21年6月24日播種）。

3) 播 種 法：条播、畦幅 30cm×畦長 4m 1区 12畦。

4) 刈取スケジュール

採草型：年 3回刈取。1番草は出穂始の5日後、以後は前番草刈取から約50日後。

放牧型：年 6回、5月から10月まで毎月20日刈取。

5) 調査項目：萌芽期、冬損程度、出穂始（チモシーのみ）、収穫期、草丈（毎月20日及び各刈取時）、生草収量、乾物率、乾物収量。